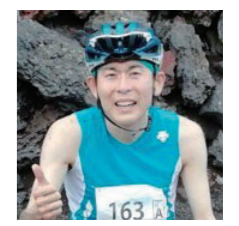


日本一過酷な 山岳レースで7位



(宮内在住)
堀江 智史さん



7月29日、富士山の麓から山頂までを駆け上がる山岳レース『第75回富士登山競走』が開催されました。標高差は約3000mで、日本でもっとも過酷な山岳レースとして知られています。定員1600人でプロアスリートも出場する中、7位でゴールしたのが、宮内在住の堀江智史さんです。「実は大会10日前に過労で体調を崩し、病院で検査と治療を受けました。むくみや神経痛に悩まされ続け、完走できると感じられるまでに回復したのは大会2日前だったんです」

そう語る堀江さんは、日中はフルタイムで一般事務に従事。終業後や休日に10〜30kmのランニングや月1、2回の登山・サイクリングなどのトレーニングを重ねてきました。子どものころから走ることや登山が好きで、学生時代はクラブチームや陸上部で長距離走を続けてきたのだそう。「山岳を駆け登る『スカイ

山岳の景色の壮大さに夢中 次の目標は日本選手権入賞

ランニング」へ参戦し始めたのは社会人になってから。雲海を見下ろしたり、噴火口の周りを走ったりと、山の壮大な景色の中を走る面白さに目覚め、さまざまな大会に出場しました。その中でも、伝統があり日本一高い山を登る「富士登山競走」は特別です。当日は好調とは言えない状態にもかかわらず、自己最速ペースを維持。一合目地点を超え、先行者を追い抜き続ける周囲は招待選手ばかりに。五合目を超えたのち、得意とする酸素の薄い領域に入り順位をさらに上げ、6位入賞まであと二歩のところまで追い上げました。「これまでは目標タイムだけ考えていましたが、来年は総合入賞も目指したい。練習環境があれば、選手登録し、スカイランニング日本選手権での入賞も目指したいです」

フルタイムワーキング山岳ランナー堀江さんの、今後の活躍が楽しみです。

きたもと 掲示 板

新型コロナウイルス感染症により、掲載記事の内容が変更になる場合があります。

開催

第114回 種の仲間 19周年 日帰りバス旅行

時 11月6日(日)
8:00 出発、18:00 帰着(予定)
場 古民家風料理店と筑波山、その他
内 美味しい料理と関東の初秋を一望する親睦旅行
対 ワクチン4回目を接種済みの人
定 30人
費 10,000円(バス・料理・ロープウェー代など)
申 10月20日(木)までに参加費を添えて事務局または世話人へ直接。
他 マスク着用。キャンセルは別途問合せ。
関 生涯いきいき種の仲間
(江間 ☎ 592-1406、FAX501-2873)

北本こぎん刺しサークル展

期 10月20日(木)～23日(日)
9:00～17:00
(最終日は15:00まで)
場 文化センター 無料
関 北本こぎん刺しサークル
(代田 ☎ 591-6341)

第21回まちかど写真展

期 10月19日(水)～11月16日(水)
場 北本駅上りホーム
内 会員による写真展
ラミネートした写真を上りホームフェンスに掲示。
他 入場の際は駅係員にお声がけください。
関 北本市写真団体連合会
(下村 ☎ 591-0628)

アコロハ☆フェスタ#37 アコースティック&ハワイアンライブ

時 10月10日(月・祝) 12:30～16:40
場 コミュニティセンター 無料
内 ゲスト: さなえウクレレバンド
関 アコースティックライブ
(奥田 ☎ 090-3503-7776)

かたりあいカフェ 20代30代のつどい

時 10月22日(土)
14:00～16:00
場 文化センター
内 生きづらさをかかえた人の心の悩みを語る会(ピアサポート)
無料
関 かたりあいカフェ運営グループ
(荒井 ☎ 090-3438-6814)

市公式SNS等はこちら

Twitter @kitamotocity
LINE @kitamotocity
Instagram @kitamoto_city
ホームページ https://www.city.kitamoto.lg.jp/

SNSで情報収集！ きたもとの魅力探し

みなさま、おひさしぶりです。学生リポーターの岩倉菜々子です。市民のみなさまは普段、どのように市の情報を得ていますか？やはり「広報きたもと」でしょうか。北本市では、広報紙やホームページ以外にも各SNS等で情報発信しています。今回は私の情報収集方法をお伝えしたいと思います！

【ホームページ】市のホームページを開くと、日常生活に必要な情報を得ることができます。項目がライフシーンによって分かれているため、様々な疑問に応じた情報に簡単にたどり着くことができます。また、北本の“おいしい”“楽しい”を集めたサイト「きたこれ」では、グルメやレジャースポットがジャンル分けされていて、その時食べたいもの、やりたいことに合ったコンテンツを見つけることができます。

【Twitter】私にとってTwitterは「発見の場」です。Twitterで見つけたことをさらにホームページで調べる、という合わせ技で普段から情報収集をしています。北本市の公式アカウントはもちろん、北本市長のアカウントをフォローするのもお勧めです。「北本市ってこんな取り組みをしていたのか!!」と驚くでしょう!!

【Instagram】私はInstagramで「#北本」でよく検索をかけています。8月末現在、「#北本」の投稿は11万件もあり、北本の様子を写真付きで知ることができます。北本に住んでいても気づかなかった魅力を知るにはぴったりの媒体だと思います。ぜひInstagramをチェックし、北本の魅力「#北本」をつけて投稿してみてください!!

そのほかにも、FacebookやYouTubeなどで北本についての情報を知ることができます。皆さんが普段からお使いのSNSで、北本市のことをもっと知っていただけたら嬉しいです。



岩倉菜々子さん

あなたのやってみたいを応援! &green project 発

きたもとクラフトマーケット開催

市役所芝生広場で定期開催中の『&green market (アンドグリーンマーケット)』に出店する『今井さんちの新鮮野菜』の今井邦夫さんが企画!「きたもとクラフトマーケット」を開催します。ハンドメイド作品ブースを中心に、キッチンカーや飲食の出店を予定。ぜひ、お越しください。

時 10月30日(日) 10:00～15:00 場 市役所
企画 トマトレザー 今井邦夫
主催 北本市
きたもとクラフトマーケット

関 市長公室シティプロモーション・
広報担当 (☎ 511-9119)
Instagram (@kitamoto_craft_market)



広報きたもと9月号に登場!
今井邦夫さん
農家の傍らレザー作家として活動。北本で理想のマーケットを開催したいとの思いから、令和2年に市民ワークショップ「マーケットの学校」に参加し、実践編「&green market」では「今井さんちの新鮮野菜」として出店。念願かなって自らが企画するクラフト作品中心の「きたもとクラフトマーケット」開催に至る。

&green project とは 北本のまちを舞台に、あなたがやってみたいアイデアを、マッチングを通して実現します。採択されたアイデアは、北本市と一緒に、実現までのコーディネートと広報活動の支援を行います。